

音威子府クロスカントリーコースの使用にあたっての留意事項

2021(令和3)年12月24日

※競技場施設利用に当たっては、以下の留意事項をご理解いただくことが条件になります。

また、感染拡大防止の観点から遵守していただく必要がございます。

- ① コースを使用するすべての方は、音威子府クロスカントリーコースを今季初めて使用する前に事務局へ、使用する2週間前からの体調管理チェックシートの提出と、新型コロナウイルスワクチン接種証明書(2回接種済みである事が確認出来るもの)または72時間以内(3日以内)のPCR検査証明書を提出すること。
- ② コースを使用するすべての方は、使用期間中コースを使用しない日も含めて、毎日インターネット上から『体調管理チェックシート』に回答すること。(裏面QRコードをお読み取り、専用ページからご回答下さい。)記入が無い場合はコースの使用を禁止します。
- ③ 体温が37.5℃以上の場合は会場に入場できません。
また、37.5℃未満であっても体調不良や風邪の症状、咳、咽頭痛などがある場合は、来場をひかえてください。
(その他、参加を見合わせていただく事例)
 - ・同居家族や所属チーム内等、身近な知人に感染が疑われている方がいる場合
 - ・宿泊する施設で、コロナウイルスに感染された方が出た場合
- ④ 海外から帰国後のコースの使用については、外務省の措置従うこと。
- ⑤ トレーニング時以外は、マスクの着用を必須とします。
- ⑥ コースを利用する全ての選手は、事務局で貸し出すトレーニングビブを着用すること。トレーニングビブを着用していない場合は、直ちにコースから退場していただきます。
- ⑦ 各チームの監督・コーチ等へのコーチビブの貸し出しは、2名までとします。コーチビブを着用していない場合、直ちにコースから退場していただきます。
- ⑧ 音威子府村クロスカントリー本部棟については、トイレのみの利用とします。
- ⑨ 例年開放している更衣室については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、今シーズンは開放いたしませんので、各自対応願います。
- ⑩ 消毒液による手指の消毒を徹底してください。
- ⑪ ソーシャルディスタンスの確保と3密の回避を常に心がけてください。
- ⑫ ごみは各自でお持ち帰りください。
- ⑬ 大会主催者・役員の指示に従ってください。
- ⑭ 大会終了後、2週間以内に感染が確認された場合は、速やかに大会事務局に報告してください。

※大会事務局は主催大会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。

※感染者が発生した場合は保健所・医療機関等の第三者へ個人情報を提供することがある。

※取得した個人情報は大会終了後1ヶ月間保管し、その後適切かつ速やかに破棄する。

※北海道の新型コロナウイルス感染症に対する警戒度や感染拡大の状況によって変更します。

※上記に記載の内容が明らかに守られていない場合には、所属するチームに対し途中退場等の措置を執る場合があります。



音威子府村ホームページ
クロスカントリーページ



音威子府スキー協会
公式LINEアカウント



音威子府村
体調管理チェックシート



自費PCR検査を提供する
機関一覧(厚生労働省HP)